

平成 28 年度 第 1 回常任幹事会

1 日時：平成 28 年 5 月 9 日（月）19：00～21：00

2 場所：三宮センタープラザ 西館 6 階 11 号会議室

3 出席者：大門会長、寺谷副会長、濱村副会長

常任幹事（芦田、福田、松尾、北田、石原、小川修、小川清、奥村、能勢）

4 議事内容

1) 平成 27 年度総会報告（資料 1、資料 2）

- ・昨年度の反省を踏まえ概ねスムーズに進行した。学生の集合時間が遅いという指摘はあったものの、開始時間には学生全員が着席していた。
- ・優秀学生表彰時に配置が曖昧であったという指摘があったので、28 年度は対面形式の中央で表彰する。
- ・支部紹介の際の具体的な会社の業務紹介については、会長が機会をみて、控えてもらうようお願いする。

2) 引継ぎについて

- ・平成 28 年度常任幹事は以下の通り。
【会計担当】芦田渉、福田雅人、（新）松尾幸治
【総務担当】北田敬広、石原純、（新）能勢正義
【広報担当】小川修隆、小川清貴、（新）奥村孝幸

- ・支部総会への出席者確認

（東京支部）（大阪あかつき会）大門会長 （岡山支部）寺谷副会長
（東海支部）（広島支部）濱村副会長 の予定

3) 平成 28 年度 1 回役員会について（資料 4）

- ・5 月 30 日（月）19：00～20:30 で開催の予定

4) 会費納入状況等について（資料 5、資料 6）

- ・会の安定的な運営のためには、1,200 名の会費登録会員が必要（現在 1,145 名）。
（※会費登録会員：会費を納入している会員）
- ・60 歳代（概ね新制 26 回以上）が約 50%前後であるのに対し、40 歳代（概ね 97 年度卒業以上）が約 30%～40%、それ以下の学年では 20%以下の会費登録会員の登録となっており、若年層の登録が顕著に低い傾向にある。
- ・対応の 1 つとしては、引き続き職域での勧誘に努める。
- ・大門会長からは、「大阪あかつき会等の場を活用して大阪府下在勤在住の人にも声掛けをする」という提案をいただいた。

- ・会費登録会員増強にかかる現状の取り組みでは手詰まり感がある。大幅に会費登録会員を増やすには、例えば、学生の就職活動時に名簿配布とあわせて登録を促す等、今までとは違ったやり方も求められる。

5) 学術振興基金の運用

- ・学術振興基金の運用については、①利率のいい債券がでるまで様子を見る、②元本確保の観点から利率が0.1%程度の債券でも運用していく、という2案を役員会で提案し、審議していただく。幹事会の推奨案としては①とする。

(平成28年度の神戸市債については、その後、発行休止とプレス発表があった)

- ・普通預金で学術振興基金を運用する場合、基金を切り崩すことなくそのまま置いておくということを、役員会等で説明しておく必要がある。

6) 会員名簿の改訂について

- ・名簿改訂の職場班照会については、福田幹事が5月中に各幹事の担当会社を決めて連絡する。夏に名簿編集委員会を開いて進捗等を確認する。12月に名簿を発行する。

7) 暁木会ニュースについて (資料7)

- ・例年KTC機関紙の発行にあわせ、9月(web)、3月(紙面)の2回発行しているが、従来どおり名簿改訂に併せて12月(紙面)も発行する。

8) 暁木会会長・副会長が出席する行事 (資料8)

9) その他

- 4/4 KTCと大学関係者との会議 (大門会長) (別紙)

- ・第171回企画委員会にご出席